修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

株式会社　良品計画

お客様室　フリーダイヤル 0120-14-6404
平日10:00～21:00、土・日・祝 10:00～18:00

東芝ライテック照明ご相談センター

フリーダイヤル 0120-66-1048
受付時間：365日　9:00～20:00
携帯電話・PHSなど　046-861-6485（通話料：有料）
FAX　0570-000-661（通信料：有料）

- 良品計画「お客様室」は株式会社良品計画が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する株式会社良品計画や東芝グループ会社、協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

無印良品 アクリルシーリングライト61W 持込修理

形名	M－FL 61 A		
★お客様	お名前	ふりがな　　　　様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外　市内　番号　呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日　　年　　月　　日から
★ご販売店	住所・店名 電話		

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

株式会社　良品計画
〒170-8424　東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室　フリーダイヤル 0120-14-6404
平日　10:00～21:00、土・日・祝 10:00～18:00

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときには、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入のない場合は有効とはなりませんから、必ず記入の有無をご確認ください。本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下、運送等による故障および損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）にご使用の場合の故障および損傷。
   （ト）空気清浄フィルターセットおよび加湿フィルター交換。
   （チ）据付、設置などによる故障および損傷。
2. 出張修理を行なった場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

販売元　株式会社　良品計画
〒170-8424　東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室　フリーダイヤル 0120-14-6404
平日　10:00～21:00、土・日・祝 10:00～18:00

供給元　東芝ホームアプライアンス株式会社　リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

無印良品

アクリルシーリングライト 61W
形名　M－FL 61 A
取扱説明書

- **お買い上げありがとうございました。**
- **ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。**
- **この取扱説明書は必ず保管してください。**

もくじ

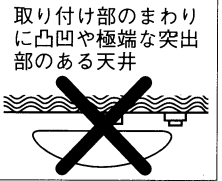
安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・2
各部のなまえ・・・・・・・・・・・・・・・・3
器具の取り付けかた・・・・・・・・・・・ 3～4
セード・器具のはずしかた、ランプ交換方法・・・4
器具の使いかた・・・・・・・・・・・・・・・5
使用上のご注意、お手入れのしかた・・・・・6

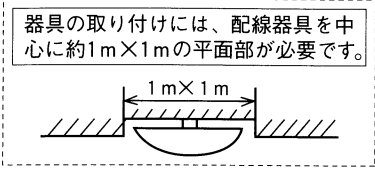
保証書付 裏表紙にあります。

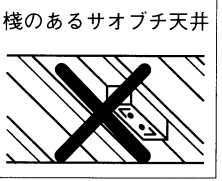
無印良品

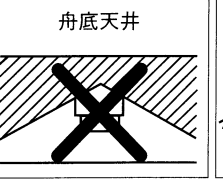
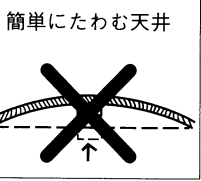
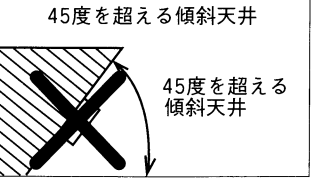
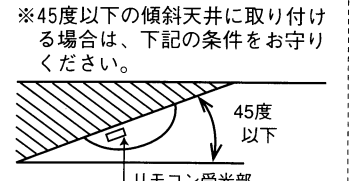
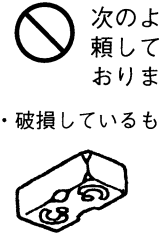
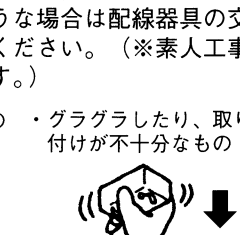
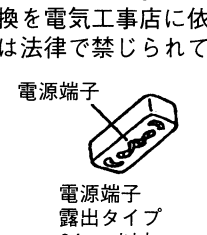
M-FL 61A

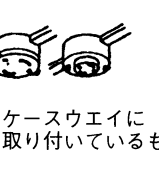
保存用 取扱説明書

●お客様へ　お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために、この説明書をよくお読みください。
本書は必ず保管してください。

●工事店様へ　この説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠ 警告

●次のような、場所には取り付けないでください。

この器具は天井取付専用です。
指定以外の場所には器具が取り付かない場合や、取り付いた場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。

※45度以下の傾斜天井に取り付ける場合は、下記の条件をお守りください。

●傾斜方向の下側にリモコン受光部側がくるように取り付けてください。
●引掛シーリングボディに器具の荷重が加わらないように本体を木ねじ(別売)で必ず固定してください。

●次のような、配線器具には取り付けないでください。

火災・感電・落下してけがの原因となります。
次のような場合は配線器具の交換を電気工事店に依頼してください。(※素人工事は法律で禁じられております。)

・破損しているもの

・グラグラしたり、取り付けが不十分なもの

・ケースウエイに取り付いているもの

角形・丸形引掛シーリング

・シーリングハンガー付きのもの　埋込・露出引掛シーリング
・配線器具が埋まり込んでいるもの

※配線器具は必ず丈夫な天井面に確実に取り付けてください。

●器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。

改造	火災・感電・落下してけがの原因となります。

●紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

可燃物	火災の原因となります。

⚠ 注意

●屋外や湿気の多い場所で使用しないでください。

湿気禁止	この器具は非防水です。火災・感電の原因となります。

●点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。

接触禁止	高温になっています。やけどの原因となります。

●温度の高い場所では使用しないでください。

高温禁止	暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。

●交流100V以外の電圧で使用しないでください。
定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
●調光器が取り付けられている配線で使用しないでください。
火災の原因となります。
●天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。
点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による。)
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

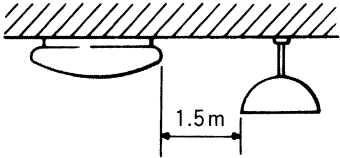
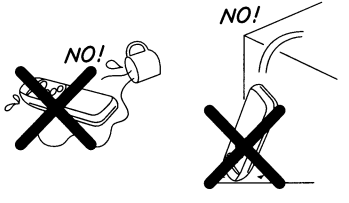
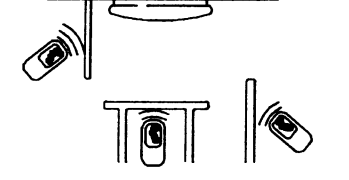
■ランプの交換

●ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。
ランプ交換の際は、適合ランプ(東芝蛍光ランプ・ネオスリム)をご指定ください。

■仕　様

器　具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	待機電力	適　合　ラ　ン　プ
61W形	AC100V	50/60Hz共用	56W	約1W	FHC27　FHC34

■お客様メモ

購入年月日　　　年　　月　　日

リモコン使用上のご注意

- 付属のリモコン送信器は、当社照明器具専用です。リモコン式テレビなどには使用できません。
- リモコンは壁スイッチがＯＮのときのみ切り替えできます。
- リモコン送信器で消灯した場合、マイコンを使用しているためわずかな電流が流れて約１Ｗの電力を消費します。
  長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチを切って節電に心がけてください。
- インバーター照明器具が取り付けられた部屋でのご使用はインバーター器具から
  1.5ｍ以上離して取り付けてください。

- リモコン送信器は、落としたり、水をかけたり、ふみつけたりしないでください。
  故障の原因となります。

- リモコン送信器の周囲に図のようなしゃへい物がある場合は、受信機が動作しない場合がありますので、その際はしゃへい物を避けて、再度ボタンを押してください。

- リモコン送信器の送信部、器具のリモコン受光部は汚れますと動作しにくくなりますので乾いた布でふいてください。
  又、電池が消耗してくると動作しにくくなりますので、その際は新しい電池と交換してください。
- この照明器具の近くで赤外線リモコン方式のテレビやワイヤレス機器等を使用すると、リモコンが正常に作動しないことがあります。
- 広い部屋でご使用する場合、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際は器具に近づいてご使用ください。
- 天井、壁、床の色や材質で操作距離が短くなることがあります。
- 点灯直後、全光時や調光時、リモコンで切り替えにくい場合があります。その際はしばらくしてから切り替えてください。
- リモコンで消灯した場合、停電が発生した際プルスイッチレス機能が働き全光点灯などになることがあります。
- リモコン送信器の組み合わせによって、常夜灯の明るさは6段階調光が可能です。

■故障ではありません

- 冬場など、周囲温度が低いとき、明るくなるのに時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮がおこり、“ピシ・ピシ”、“ポツ・ポツ”という摩擦音を生じることがあります。
- ランプが点灯するとき、ランプ管端部が赤く光ることがあります。
- 器具を使用中、近くでラジオやテレビを使用されますと雑音が入る場合があります。
  雑音が入る場合、照明器具とラジオ、テレビの距離をできるだけ遠ざけるか、それぞれの向きを変えてください。
- 器具交換の目安は、使用環境により異なりますが約８～10年です。
- 電源の停電などで明るさが切替わったり、切替えができなくなったりする場合があります。その場合は、壁スイッチ等で１度消灯すると正常動作に戻ります。長時間お使いにならない場合は、壁スイッチでの消灯をお願いいたします。
- 調光点灯の状態で壁スイッチをOFFし、再度壁スイッチでONにすると、いったん全光点灯になった後、調光点灯となります。
  また消灯もしくは常夜灯点灯からリモコン送信器で調光点灯にする場合は、いったん全光点灯になった後、調光点灯になります。

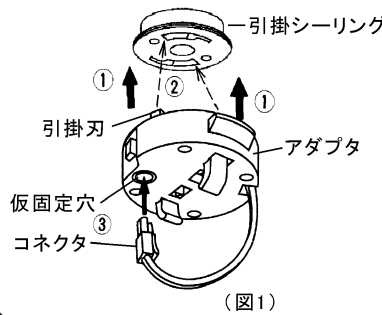
■ランプ寿命について

●一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し 常夜灯が 点灯します。残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかにすべてのランプを交換してください。（常夜灯をリモコンで調光している場合は、調光状態の明るさで点灯します。）

■お手入れのしかた

・常に明るく安全に正しく使っていただくために、６ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

- 器具の汚れ（ホコリや虫など）は、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。

（ご注意）■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、変質、破損の原因となります。
■器具により天然素材の和紙を使用している製品があります。シワ・タルミがある場合はそのままご使用ください。
和紙がへこんだ場合は、その部分に霧状の水をかけてください。乾燥することによって復元します。

⚠注意	●ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。 感電の原因となります。

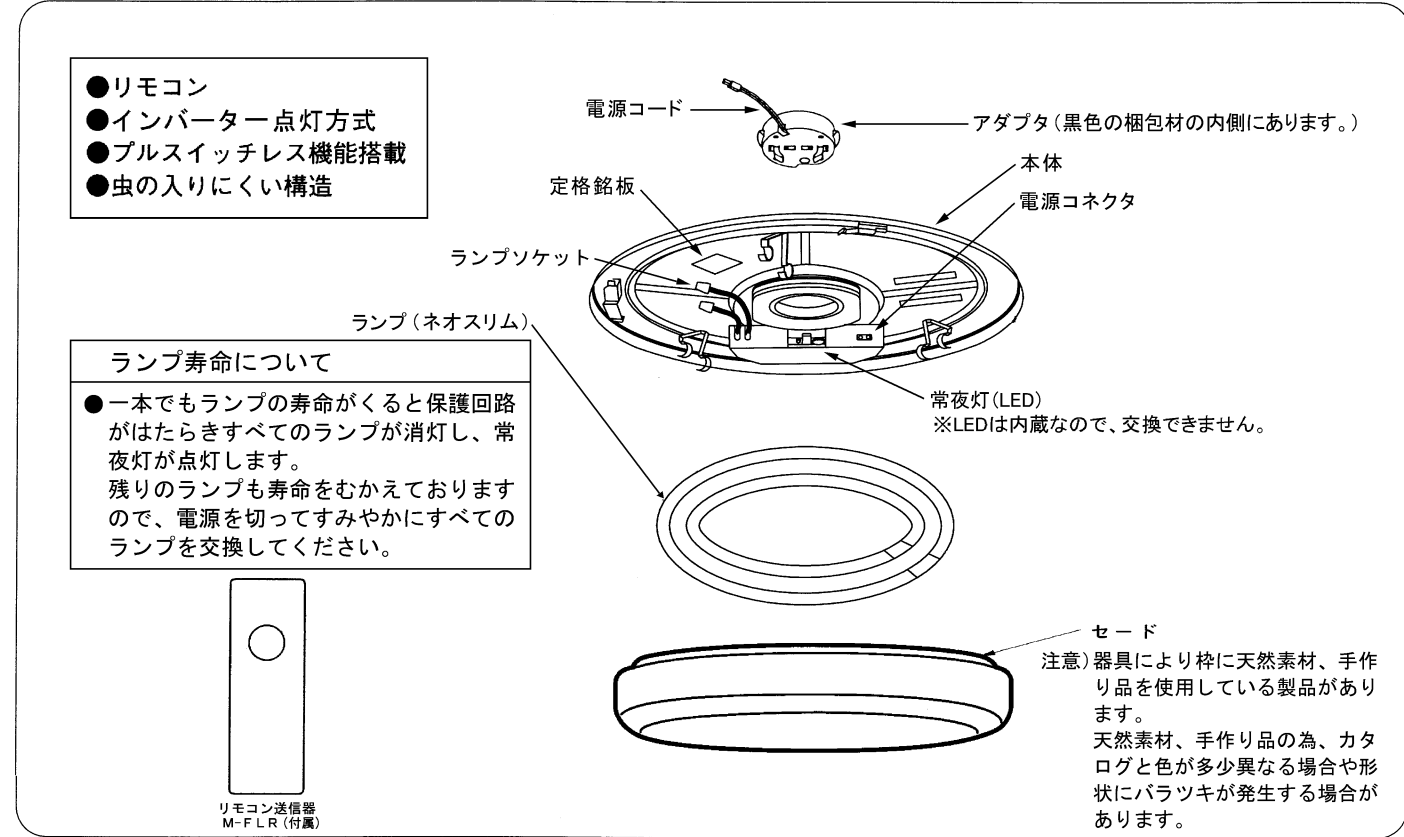
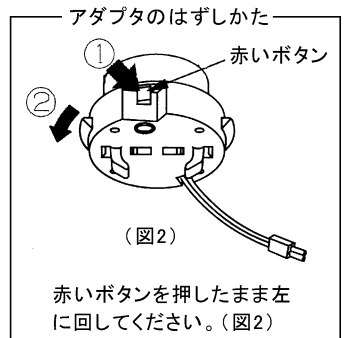
■各部のなまえ

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。

- ●リモコン
- ●インバーター点灯方式
- ●プルスイッチレス機能搭載
- ●虫の入りにくい構造

ランプ寿命について

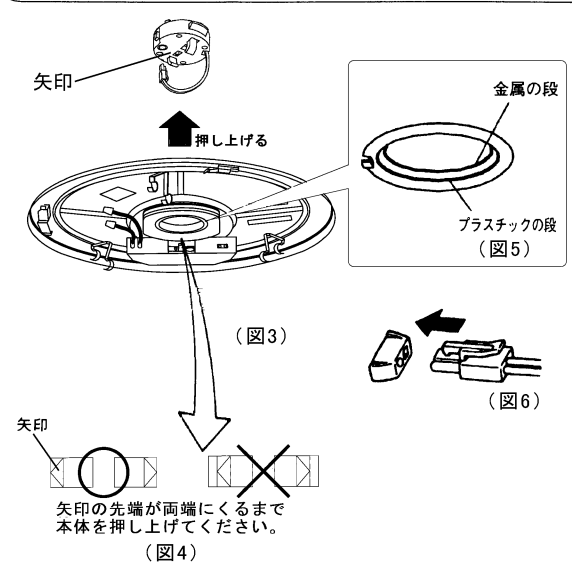
●一本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらきすべてのランプが消灯し、常夜灯が点灯します。
残りのランプも寿命をむかえておりますので、電源を切ってすみやかにすべてのランプを交換してください。

注意）器具により枠に天然素材、手作り品を使用している製品があります。
天然素材、手作り品の為、カタログと色が多少異なる場合や形状にバラツキが発生する場合があります。

■器具の取り付けかた

1．天井の引掛シーリングボディにアダプタを取り付けてください。

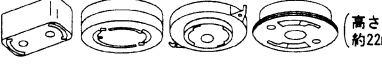
（図1）

①引掛シーリングボディへアダプタの二本の引掛刃を挿入します。（図1）
②“カチッ”と音がするまで右に回します。（図1）
③電源コードを仮固定穴に挿入します。（図1）

⚠注意
赤いボタンを押さずに左に回し、はずれないことを確認してください。 アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

アダプタのはずしかた

（図2）

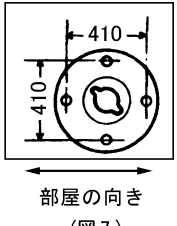
赤いボタンを押したまま左に回してください。（図2）

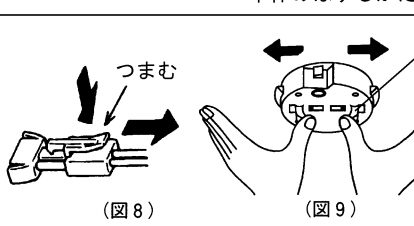
2．本体を取り付けてください。

⚠警告	取り付けが不完全ですと、落下してけがの原因となります。

（図5）

（図3）

（図4）

注）器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。
（天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。）
①本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置をあわせて本体をまっすぐに押し上げます。（図3）
②本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げて下さい。（図4）

（図6）

JIS C8310シーリングクローゼットに記載の引掛シーリングボディに適応できます。	
埋込引掛シーリングボディの場合	角形・丸形引掛シーリングボディの場合
（高さ約11mm）	
１段回押し上げてアダプタのツメを（図5）の金属の段に取り付けてください。（図5）	２段回押し上げてアダプタのツメを（図5）のプラスチックの段に取り付けてください。（図5）

③アダプタコードのコネクタを電源コネクタに差し込みます。
抜けないことを確認して下さい。（図6）

本体を取り付けた際、（図7）のノックアウトを部屋の向きと平行に合わせてください。
本体を取り付けた後、本体が安定しないときは（図7）のノックアウトを利用して木ねじ（別売）でとめてください。

部屋の向き
（図7）

本体のはずしかた

つまむ
レバー

（図8）　（図9）

電源コードのコネクタを電源コネクタからはずします。
コネクタをつまみながら引き抜いてください。（図8）
両手で本体を上に押しながら中央にあるアダプタ矢印を外側に広げ本体をはずしてください。（図9）
本体は必ず両手でおさえながらはずしてください。
本体をおさえないで本体をはずすと本体が落下してけがの原因となります。

3．ランプを取り付けてください。

（1）本体に径の大きいランプから順に取り付けます。
①ランプをランプソケットの位置に合わせてランプホルダーにランプを取り付けます。（3箇所）
②ランプソケットをランプ に取り付けます。

※適合ランプとランプソケットの組み合わせはどちらでも可能です。

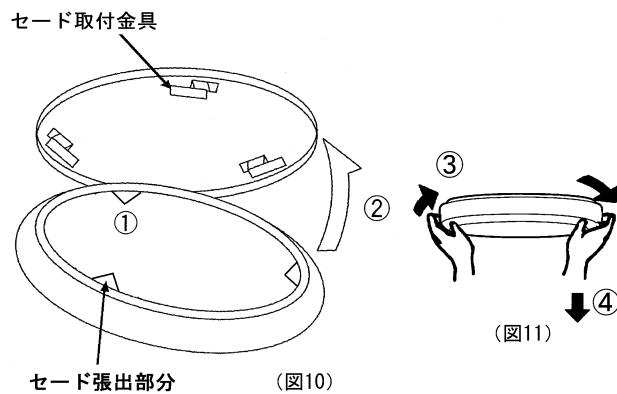
ランプのはずしかた
ランプ径の小さいランプからはずしてください。

⚠ 注意

ランプをソケットに確実に取り付けてください。
取り付けが不十分ですと、点灯しなかったり火災の原因となります。

4．セードを取り付けてください。

（図10）

③
④
（図11）

注）ムシールドパッキン付の商品は、ムシールドパッキンをはがさないでください。
①セードの張出部分をセード取付金具とセード取付金具の間にセットしてください。　（図10）
②セードを持ち上げます。　（図10）
③“カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。（図11）
④セードを軽く引っぱってはずれないことを確認してください。（図11）

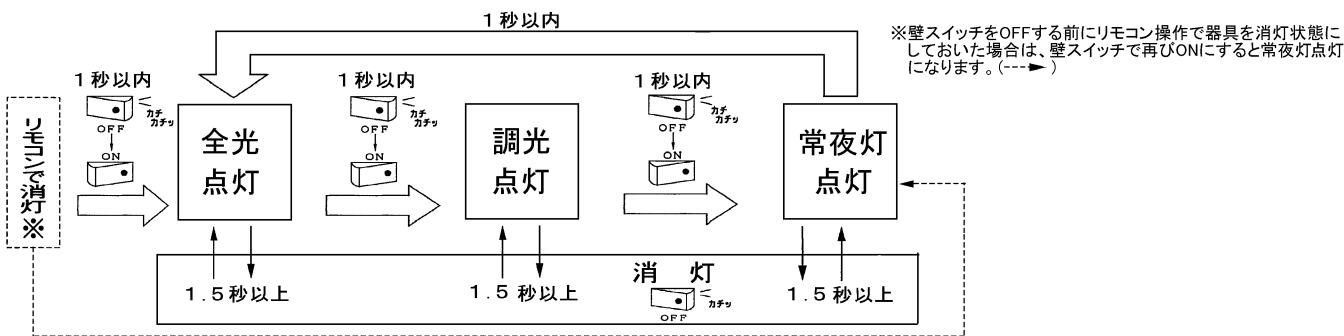
⚠ 警告

セードを本体に確実に取り付けてください。
全てのセード取付金具にセードが取り付いたことを確認してください。
取り付けが不十分ですと、落下してけがの原因となります。

セードのはずしかた
“カチッ”と音がするまで、セードを左に回してください。

■器具の使いかた

壁スイッチ操作による点灯状態切替え方法

プルスイッチレス 機能・・・この機能は、壁スイッチの操作によって、点灯状態を切替えることができます。
器具本体内蔵のマイコンが、1秒以内の電源遮断を感知すると、次の点灯状態へ切替わる「スイッチング機能」をはたらかせます。

※壁スイッチをOFFする前にリモコン操作で器具を消灯状態にしておいた場合は、壁スイッチで再びONにすると常夜灯点灯になります。（---►）

（ご注意）
1個の壁スイッチで2台以上のプルスイッチレス機能搭載器具を操作することはお避けください。同時に切替わらない場合があります。

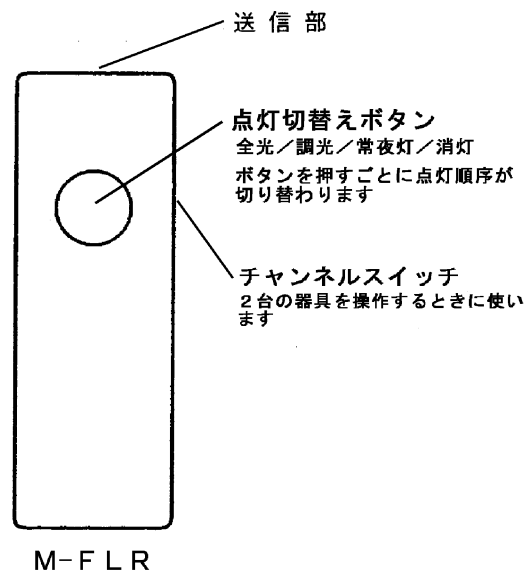
■器具の使いかた

●リモコン送信器

送信部

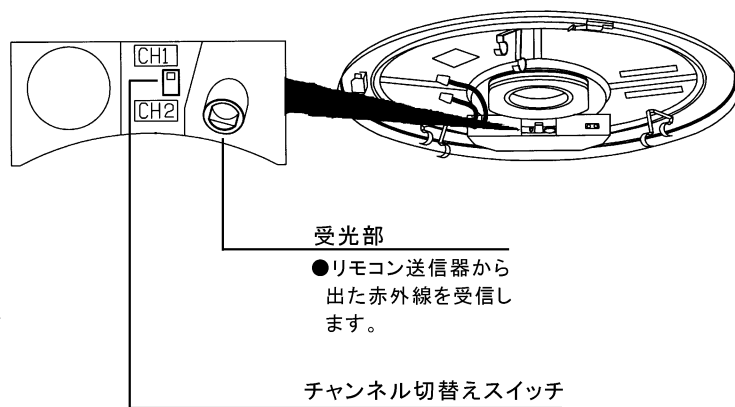
点灯切替えボタン
全光／調光／常夜灯／消灯
ボタンを押すごとに点灯順序が切り替わります

チャンネルスイッチ
2台の器具を操作するときに使います

M-FLR

［リモコン送信器付属部品］

単4乾電池
（2本）
※動作確認用です。

●照明器具の切替えスイッチ部

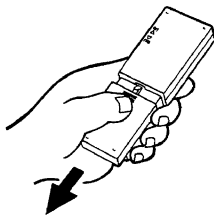
受光部
●リモコン送信器から出た赤外線を受信します。

チャンネル切替えスイッチ
●当リモコン照明器具は2チャンネル方式です。このチャンネル1、2を送信器と同じチャンネルにしてご使用ください。

ご注意
●万一、動作に異常が生じた場合は電源を一度切って、入れ直してください。
（壁スイッチを一度切るか、壁スイッチが無い場合は、電源コネクタを一度はずし、取り付け直してください。）

※このチャンネルは、出荷時チャンネル1に設定してあります。

1．リモコン送信器に乾電池を入れてください。

①裏面のカバーを軽く押さえながら手前に引いてください。

②単4乾電池を表示に合わせて極性＋－をまちがえないように入れてカバーを閉めてください。
●リモコン送信器の平均電池寿命は1日10回使用の場合約半年間がめやすです。
※付属の乾電池は動作確認用ですので、電池寿命が短くなることがあります。

ご注意
●乾電池交換の際は必ず同時に2本とも交換してください。動作不良の原因となります。
●長期にわたり、リモコン送信器を使用しない場合は、電池を外しておいてください。
液もれなどでリモコン送信器をいためる原因となります。

リモコン送信器による照明器具の点滅操作

● リモコン送信器を照明器具に向けて、点灯切替えボタンを軽く押してください。照明器具内のブザーが“ピッ”となってボタンを押すごとに点灯順序が切り替わります。（図1）
● 2台の照明器具の操作が1つのリモコン送信器により行えます。それぞれの照明器具側のチャンネルをチャンネル1・チャンネル2と個別に設定した場合、リモコン送信器のチャンネルと同じチャンネルの照明器具のみが動作します。（図2）

（図1）

（図2）